

j24 素地表面の汚れによる釉めくれ・釉縮れ

欠点の外観上の特徴：

釉めくれは釉掛けして乾燥または焼成後、釉が剥がれて素地が露出する。
釉縮れは焼成中に釉が素地の上で縮んでしまう現象。

検査・試験方法：

欠点の原因：

素地表面についたホコリ・汚れが施釉した釉をはじいて、その部分がめくれや縮れになる。

欠点の防止対策：

ホコリ・汚れ・素焼の粉や手の脂が付かないように注意して作業する。付着したホコリ等はエアで吹き飛ばすか、サンドペーパーで落とす、素焼きした後の保管場所に注意するなどの対策をする。水拭きする水に含まれる土やアルカリ分もスポンジに付着した縮れの原因になる。

その他：